

愛知県総合教育センター

令和4年度事業実績

1 教育研究調査事業

(1) 主な刊行物

- ① 研究紀要 第112集（総合教育センター研究部ウェブサイト）
- ② 研究紀要 別冊
「令和4年度高等学校新入学生徒の学力に関する研究〔国語・数学・英語〕」

(2) 研究発表会

第62回愛知県総合教育センター研究発表会（令和4年11月25日）
研究発表（6部会）

部会番号	主 題
1	学校教育目標を実現するための社会に開かれた教育課程の在り方に関する研究
2	これからの時代に求められる資質・能力を育む学びの在り方に関する研究
3	新学習指導要領を踏まえた学習評価の在り方に関する研究（中間報告）
4	通級による指導の充実に関する研究
5	県立高等学校教育課程課題研究（国語）
6	県立高等学校教育課程課題研究（情報）

(3) 研究相談及び地区研究会・研修会等への指導助言（(4)教育研究サポートデスク「出前講座」を含む）

（上欄は件数、下欄は対象人数）

対 象	内 容	生徒指導	教科指導	進路指導	家庭教育	特別支援教育	教材制作	教育相談	道徳教育	審査表	情報教育	その他	合 計
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	
幼 児		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児 童 生 徒		0	5	0	0	0	0	1	0	9	9	6	30
教 員		12	132	0	0	39	4	18	0	1	22	40	268
P T A		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
一 般 （ 高 齢 者 ）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 般 （ サ ー ク ル ）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	10	0	0	9	0	1	0	0	0	6	26
合 計		13	147	0	0	48	4	20	0	10	31	52	325

（各部の総計）

(4) 教育研究サポートデスク（研究相談・資料紹介件数：校数（人数））

小学校	中学校	高等学校・ 特別支援学校	その他	合計
6（110）	1（1）	4（128）	0（0）	11（239）

(5) 教育情報提供事業 (図書資料室)

① 保有数

教育関係図書	研究紀要・研究報告書	教科書	雑誌	新聞
46,617冊	68,009冊	26,514冊	29種	2種

② 利用状況 令和5年2月28日現在

開館日数	入館者数	利用図書冊数
221日	670人	1,203冊

2 教育関係職員研修事業

(1) キャリア・アップ研修

「学び続ける教員」を育成するため、研修体系の幹となるものとして位置付けられるものが「キャリア・アップ研修」である。教職経験に応じて教員としての基本的な資質・能力の向上を図る<教員の基礎づくりのための研修>と、キャリアに応じた職責遂行に必要な能力や専門性を高める<職務に関する研修>がある。

ア 初任者研修

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数
1	小学校初任者研修	新任の教員に対して、現職研修の一環として、1年間の研修を実施し、必要とされる素養、指導力、マネジメント力といった資質・能力を養うとともに幅広い知見を得る。	458	9
2	中学校初任者研修		235	9
3	高等学校初任者研修		173	12
4	特別支援学校初任者研修		66	12

イ 新規採用者研修

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数
5	新規採用養護教諭研修	新規採用の教員に対して、現職研修の一環として、1年間の研修を実施し、必要とされる素養、指導力、マネジメント力といった資質・能力を養うとともに幅広い知見を得る。	30	10
6	新規採用栄養教諭研修		9	10
7	県立学校新規採用実習教員・寄宿舎指導員研修		25	2
8	幼稚園等新規採用教員研修		51	8

ウ 2年目教員研修

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数
9	小学校2年目教員研修	初任者研修を受講修了した教職経験2年目の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の全教員、新規採用養護教諭研修、新規採用栄養教諭研修を受講修了した教職2年目の高等学校、特別支援学校の養護教諭、特別支援学校の栄養教諭を対象に、経験に即した体系的な研修の一環として、教育上の課題に対応し得る内容について研修を行い、資質・能力の向上を図る。	448	1
10	中学校2年目教員研修		277	1
11	高等学校2年目教員研修		206	2
12	特別支援学校2年目教員研修		73	2

エ 小中学校3年目教員研修

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数
13	小学校3年目教員研修	初任者研修を受講修了した教職経験3年目の小学校、中学校、義務教育学校の全教員を対象に、経験に即した体系的な研修の一環として、採用後の2年間を振り返り、愛知の公教育を担う者としての立場や役割及び使命を再認識させるための研修を行う。とりわけ、不祥事防止の決意を確かなものとし、服務規律のいっそうの確保を図る。	433	1
14	中学校3年目教員研修		193	1

オ 県立学校3年目教員研修

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数
15	高等学校3年目教員研修	愛知県における教職経験が3年目の県立学校全教員を対象に、経験に即した体系的な研修の一環として、採用後の2年間を振り返り、愛知の公教育を担う者としての立場や役割及び使命を再認識させるための研修を行う。とりわけ、不祥事防止の決意を確かなものとし、服務規律のいっそうの確保を図る。	238	1
16	特別支援学校3年目教員研修		116	1

カ 中堅教諭等資質向上研修（【後期】については受講の弾力化MS含む）

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数	
17	幼稚園等中堅教諭資質向上研修	【前期】は小・中・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職経験5年経過の全教員、【後期】は小・中・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教職経験10年経過の全教員及び教職経験9年経過の希望者、幼稚園・幼保連携型認定こども園の教職経験8年または9年経過の教員を対象に、ミドルリーダーとしての自覚の涵養、専門性の向上、得意分野の伸長等、中堅教諭等として職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。	29	4	
18	小学校中堅教諭資質向上研修		前期	375	3
			後期	372	5
19	中学校中堅教諭資質向上研修		前期	239	3
			後期	298	5
20	高等学校中堅教諭資質向上研修		前期	278	3
			後期	281	5
21	特別支援学校中堅教諭資質向上研修		前期	95	3
			後期	95	5
22	中堅養護教諭資質向上研修		前期	44	3
		後期	46	5	
23	中堅栄養教諭資質向上研修	前期	22	3	
		後期	9	5	

中堅教諭等資質向上研修【後期】＜受講の弾力化M（マネジメント等の研修）＞について

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数
18	小学校中堅教諭資質向上研修	中堅教諭資質向上研修【後期】の研修内容を2つに分割し、定員の範囲内で、学校の事情や本人の希望を踏まえ、1年前倒しにより教職経験10年目で受講することも可能とするものである。Mのみ前倒しで受講、Sのみ前倒しで受講、MS両方を前倒しで受講のいずれかを選択して受講することができる。	15	3
19	中学校中堅教諭資質向上研修		13	3
20	高等学校中堅教諭資質向上研修		22	3
21	特別支援学校中堅教諭資質向上研修		10	3
22	中堅養護教諭資質向上研修		5	2
23	中堅栄養教諭資質向上研修		1	2

中堅教諭等資質向上研修【後期】＜受講の弾力化S（教科指導・専門領域等の研修）＞について

番号	研修名	ねらい	予定人数	日数
18	小学校中堅教諭資質向上研修	中堅教諭資質向上研修【後期】の研修内容を2つに分割し、定員の範囲内で、学校の事情や本人の希望を踏まえ、1年前倒しにより教職経験10年目で受講することも可能とするものである。Mのみ前倒しで受講、Sのみ前倒しで受講、MS両方を前倒しで受講のいずれかを選択して受講することができる。	11	2
19	中学校中堅教諭資質向上研修		5	2
20	高等学校中堅教諭資質向上研修		8	2
21	特別支援学校中堅教諭資質向上研修		3	2
22	中堅養護教諭資質向上研修		1	3
23	中堅栄養教諭資質向上研修		0	3

キ 職務に関する研修

学校及び園において、さまざまな職務を担当する教員等を対象とする研修である。学校経営に関する資質・能力や、職務に応じた職責遂行のために必要な知識・技能等の向上を図ることを目的とする。

番号	研修名	ねらい	対象者	予定人数	日数
24	小中学校初任者研修拠点校指導教員研修	初任者研修についての共通理解を図るとともに、校内研修上の諸問題及び初任者への指導の在り方についての研修を行い、資質の向上を図る。	小・中・義務教育学校の拠点校指導教員（第1日のみ、東三河教育事務所管内の対象者と合同）	233	4
25	特別支援学校初任者研修拠点校指導教員研修	初任者研修における拠点校方式への共通理解を図るとともに、初任者に対する指導上の諸問題及び指導法についての研修を行い、資質の向上を図る。	特別支援学校の拠点校指導教員	9	6
26	特別支援学級担当教員初心者研修	特別支援学級の運営や指導上の諸問題及び指導法についての研修を行い、資質・能力の向上を図る。	小・中・義務教育学校の特別支援学級を初めて担当する教員全員	365	1
27	通級指導担当教員初心者研修	通級指導教室の運営や指導上の諸問題及び指導法についての研修を行い、資質・能力の向上を図る。	小・中・義務教育学校の通級による指導を初めて担当する教員全員 盲・聾学校の通級による指導担当教員の初心者のうち、参加を希望する教員	114	1

番号	研修名	ねらい	対象者	予定人数	日数
28	高等学校実習教員研修 A：理科コース	講義・実習を通して、実習教員として必要な知識・技術を習得し、資質・能力の向上を図る。	高等学校の理科の実習教員 ○過去3年以内に受講した者は原則除く。	15	1
	高等学校実習教員研修 B：農業・水産コース	刈払機の操作や施工用機械の運転を通して安全教育を実施し、基本的な機械操作や取扱い技術の習得をする中で、生徒実習指導時及び農場管理時の安全意識の高揚を図る。また、実習教員としての使命と職責について理解を深める。	高等学校の農業・水産の実習教員 ○地区ごとに人数を指定する。	11	1
	高等学校実習教員研修 C：工業コース	講義・実習を通して、実習教員として必要な知識・技術を習得し、資質・能力の向上を図る。	高等学校の工業の実習教員 ○地区ごとに人数を指定する。 ○実習教員としての経験年数がおおむね5年から15年までの者を対象とし、過去に本研修を受講していない者を優先する。	13	1
29	県立学校新任生徒指導主事研修	当面する生徒指導上の諸問題について、講義、演習、情報交換等を通じて、共通理解を深め、生徒指導を担当する教員の資質・能力の向上を図る。	高等学校、特別支援学校(高等部)の新任生徒指導主事全員 特別支援学校(中学部)の新任生徒指導主事のうち、参加を希望する教員	65	2
30	中学校新任進路指導主事研修	総合教育センターにおいて、進路指導に関する諸問題についての講義・研究協議を行い、資質・能力の向上を図る。また、eラーニングで中央研修の受講報告を視聴し、キャリア教育に関する基本方針等について共通理解を深める。	中学校・義務教育学校の新任進路指導主事	69	1
31	県立学校新任進路指導主事研修	総合教育センターにおいて、進路指導に関する諸問題について講義・研究協議を行い、資質・能力の向上を図る。また、eラーニングで中央研修の受講報告を視聴し、キャリア教育に関する基本方針等について共通理解を深める。	高等学校、特別支援学校(高等部)の新任進路指導主事	64	2
32	小中学校新任教務主任研修	学校教育が抱える今日的課題についての講義や研究協議、教育法規演習などを通して、教務主任としての資質・能力の向上を図る。	小・中・義務教育学校の新任教務主任全員(集合研修は東三河教育事務所管内の対象者を除く)	171	2
33	県立学校新任教務主任研修	学校教育が抱える今日的課題についての講義や研究協議、教育法規演習などを通して、教務主任としての資質・能力の向上を図る。	県立学校の新任教務主任全員(特別支援学校については、高等部に限らない)	72	2
34	産業教育学科主任研修	産業教育の抱える今日的な課題についての講義や協議を通して、産業教育学科主任としての資質・能力の向上を図る。	高等学校産業教育関係学科の学科主任 <工業・商業>大学科1人 <農業・水産・家庭・看護・福祉>全員	90	1
35	特別支援学校部主事研修	学校運営に関する諸問題について広く研修し、部主事としての資質・能力の向上を図る。	特別支援学校の部主事全員	98	1
36	園長等運営管理研修	幼稚園教育要領に基づいた教育内容、当面する幼児教育の諸問題、園長等に対する園運営・管理の専門的な事項について研修し、管理職や指導者としての資質・能力の向上を図る。	公私立幼稚園の園長、公私立保育所の所長、公私立認定こども園の園長、市町村の保育行政担当者(名古屋市を含む)	31	1

番号	研修名	ねらい	対象者	予定人数	日数
37	小中学校新任教頭研修	当面する学校教育の諸問題及びサービス、地域との連携、人権教育、教育法規等について研修し、教頭としての視野を広め、経営能力及び指導力の向上を図る。	小・中・義務教育学校の新任教頭全員(集合研修は東三河教育事務所管内の対象者を除く)	152	1
38	小中学校新任校長研修	当面する学校教育の諸問題及びサービス、地域との連携、人権教育、組織マネジメント等について研修し、校長としての視野を広め、経営能力及び指導力の向上を図る。	小・中・義務教育学校の新任教長全員(集合研修は東三河教育事務所管内の対象者を除く)	121	1
39	県立学校新任教頭研修	教頭の職務・役割について理解を深めるとともに、管理職としての経営能力や指導力の向上を図る。	県立学校の新任教頭全員	71	1
40	県立学校新任校長研修	時代の変化に対応した新しい学校づくりの手法を身に付けるとともに、学校経営者として総合的な組織マネジメント能力の向上を図る。	県立学校の新任教長全員	36	1
41	公立学校の臨時教員等研修	サービスや人権教育、教育公務員としての在り方について研修し、資質の向上を図る。	県立学校の臨時教員等	179	1
42	指導改善研修	「指導が不適切な教員」として認定された者に対して、学校への復帰を第一の目的とした適切な研修を実施し、意識の改善や力量の向上を図る。	小・中・義・高・特	—	1年

(2) リーダー研修

教育の諸課題に対する理解や実践力を高め、学校や地域の教育をリードするリーダー教員養成を目的とする。研修後は、個人の資質・能力の向上だけでなく、自校や地域に研修成果を還元し、専門的な知見を広めることを目的とする。

番号	講座名	ねらい	対象者	予定人数	日数
43	幼稚園教育課程講座	幼児教育に関する専門的な講義や協議を行い、幼児教育の振興及び充実を図る。	【公立幼・保・認定こども園】教員、保育士、保育教諭 【特別支援学校幼稚部】教員(自由応募)	230	2
44	保育技術講座	講義や研究協議等によって、子どもの発達課題や特性に応じた保育を進めるために必要な専門技術を身に付け、指導力の向上を図る。	【国公立幼稚園】主任(主査)及び中堅教員 【公立保育所】主任及び中堅保育士 【公立認定こども園】主任及び中堅教員、保育士、保育教諭 【特別支援学校幼稚部】中堅教員(自由応募)	38	2
45	道徳推進講座	道徳科についての講義や研究協議を通して、道徳教育、心の教育のいっそうの充実を図る。	【公立幼稚園】主任及び教諭 【私立幼稚園・公立認定こども園】主任及び教員、保育教諭(自由応募) 【小・中・義】道徳教育推進教師	55	1
46	外国人児童生徒教育講座	講義、演習、研究協議などを通して、外国人児童生徒教育に必要な知識や技能を習得し、資質・能力の向上を図る。	【小・中・義・高・特】外国人児童生徒教育担当教員及び担当する可能性のある教員で、過去に本講座を受講していない者 ※地区ごとに人数を指定(自由応募あり)	39	2

番号	講座名	ねらい	対象者	予定人数	日数
47	教科情報における文部科学省教材活用講座	新学習指導要領における共通必修科目「情報Ⅰ」の「コミュニケーションと情報デザイン」「コンピュータとプログラミング」「情報通信ネットワークとデータの活用」の単元における授業実践や教材開発について知識や技能を身に付ける。	【高】高等学校の情報科教員 ※地区ごとに人数を指定する	34	1
48	教育研究リーダー養成研修	理論的・実践的な教育研究を通して、課題解決能力と同僚性の構築力を身に付けたミドルリーダーの育成を目指す研修を行う。	【小・中・義】校長、市町村教育委員会教育長及び教育事務所長の推薦を受けた者	20	10
			【高、特】校長の推薦を受けた者	13	
49	県立学校運営講座	学校経営の視点から、教育法規や財務事務、主任の立場から見た学校の課題とその対応等について研修を行い、主任として求められる資質の向上と幅広い視野に立った教育観の確立を図る。	【高・特】校長の推薦を受けた者	79	2
50	教育相談特別研修	総合教育センター及び愛知教育大学において、教育相談に関する研究を通して研修を行う。	【高】教職経験がおおむね10年から20年の者で、校長が認めた者	3	1年
51	小中学校社会体験型教員研修	豊かな見識と広い視野に立った教育力を培わせ、新たな教育を推進するリーダーの養成を図る。教員に学校以外の諸施設で、多様な体験を積み、企業等の人材育成、人事管理等を学び、学校運営に生かす。社会の構成員としての視野を広げ、「持続可能な社会の創り手」を育成する学校づくりに役立てる。	【小・中・義】校長の推薦を受けた者	3	1年
52	大学院及び教職大学院派遣研修	現職のまま、愛知教育大学または新教育大学(兵庫、上越、鳴門)において、長期間にわたって研修・研究を行う。	【小・中・義・特】校長の推薦を受けた者	—	2年
53	愛知教育大学特別支援教育特別専攻科内地留学研修	特別支援教育分野の専門的知識や技術を習得し、資質・能力の向上と指導力の充実を図る。	【小・中・義・特】校長の推薦を受けた者	—	1年
54	国立特別支援教育総合研究所特別支援教育専門研修	特別支援教育分野の専門的知識や技術を習得し、資質・能力の向上と指導力の充実を図る。	【小・中・義・特】校長の推薦を受けた者	—	2か月程度

(3) スキル・アップ研修

教員としての専門的な知識・技能を補完し、進展させる研修であり、受講希望者を対象とする自由応募制による研修である。一部、地区または学校ごとに人数を指定する講座(地区指定分)がある。

番号	講座名	コース記号・コース名	対象者	予定人数	日数
55	看護科講座		高	32	1
56	学校農園活用講座		幼・小・中・義・高・特	12	1
57	安全教育実技講座(大型特殊自動車)		高・特	10	2
58	農業技術講座	A ドローンの活用技術	幼・小・中・義・高・特	11	1
		B 農作業管理機械の基礎	高(農業高校関係)	9	1
59	特別支援教育講座	A 自立活動セミナー1	幼・小・中・義・高・特	70	1
		B 自立活動セミナー2	幼・小・中・義・高・特	45	1
		C 自立活動セミナー3	幼・小・中・義・高・特	23	1
		D アセスメントセミナー	幼・小・中・義・高・特	94	1
		E ICT活用セミナー	幼・小・中・義・高・特	37	1
60	学級・学年づくりに生かす教育相談講座		小・中・義・高・特	17	2

番号	講座名	コース記号・コース名	対象者	予定人数	日数
61	いじめ・不登校などの今日の問題に対応する教育相談講座		小・中・義・高・特	23	2
62	教育相談コーディネーター養成講座		小・中・義・高・特	24	2
63	特別支援学校におけるセンター的機能強化講座		特	16	2
64	あいちクラスルーム・エバンジェリスト養成研修		高・特	18	3
65	ICT活用実践講座		小・中・義	78	1

<eラーニング単独講座>

番号	講座名	コース記号・コース名	対象者	学習期間	
66	高等学校国語科講座～授業構想の工夫～		全教職員	7/1～2/28	
67	高等学校地理歴史・公民科講座～授業構想の工夫～				
68	高等学校数学科講座～授業構想の工夫1～				
69	高等学校数学科講座～授業構想の工夫2～				
70	高等学校理科講座～授業構想の工夫～				
71	高等学校英語科講座～授業構想の工夫～				
72	理科観察・実験指導基礎講座				
73	主権者教育推進講座				
74	道徳教育講座～考え議論する道徳～				
75	小学校英語の基礎講座				
76	国際英語の教育：理論と実践				
77	Integrating Language & Content in an English Class				
78	産業教育における評価の在り方				
79	GIGAスクール構想の動向について				
80	オンライン教育の効果と課題について				
81	情報モラル教育講座				
82	教師のための情報危機管理講座				
83	カリキュラム・マネジメント講座				
84	効果を上げる授業研究の在り方				
85	校内研修と授業研究の効果的な進め方講座				
86	OJTの推進について				
87	愛知の特別支援教育				
88	発達障害の理解と支援講座	A			発達障害の理解① ～基礎的な理解と具体的な支援～
		B			発達障害の理解② ～発達障害と他の精神的問題とを見分けるために～
		C			行動への支援① ～行動をどのようにとらえるか～
		D			行動への支援② ～支援方法を考えるときに重要なこと～
		E			感情マネジメント ～自分の感情と上手く付き合うための方法～
89	事例研究の意義と進め方				
90	児童生徒の強みを生かす教育相談講座				
91	外国人児童生徒教育の現状と課題				
92	E S D (持続発展教育) 推進講座				
93	SDG s 理解講座	A	SDG s 達成に向けた J I C A の取組		
		B	SDG s 達成に向けた学校での実践例		
94	学校安全推進講座	A	子どもの安全と安心を守る		
		B	学校における防災管理について		

番号	講座名	コース記号・コース名		対象者	学習期間
95	地域学校協働活動推進講座	A	基礎編	全教職員	7/1～2/28
		B	リーダー編		
96	社会人としてのマナー				
97	職場のメンタルヘルズ講座	A	職場のメンタルヘルス ～アルコール依存症を知ろう～		
		B	学校現場の職場ストレスとその対処法		

(4) 事務職員等研修

ア 小中学校事務職員研修

番号	研修名	ねらい	対象者	予定人数	日数
98	新規採用者研修	学校事務職員として必要な基礎知識や、法制及び実務に関する知識の習得を図る(給与、福利、厚生、服務、地方教育行政制度、税の基礎知識等)。	新規採用者	66	6
99	中堅者前期研修	中堅職員として必要な幅広い視野と的確な判断力の養成並びに職務遂行能力の向上を図る(基礎的な法律、コミュニケーション、グループワーク等)。	平成27年度採用者	46	3
100	中堅者後期研修	中堅職員として培った知識と経験を活かし、業務管理能力や企画立案力の向上を図る(組織マネジメント、タイムマネジメント、学校安全、グループワーク等)。	平成24年度採用者	49	3
101	新任主査研修	主査としての自覚・役割や基本的管理能力の養成を図る(学校運営論、服務、部下育成、健康管理、グループワーク等)。	令和4年度昇任者	27	3
102	現任主査研修	主査として必要な指導力の向上と行政的視野の拡大を図る(リーダーシップ論、コミュニケーション、情報セキュリティ、グループワーク等)。	平成29年度昇任者	9	2
103	新任事務長・総括事務長研修	事務長としての自覚・役割及び学校経営参画への企画・遂行能力の養成を図る(学校経営論、コミュニケーション、健康管理、グループワーク等)。	令和4年度課長補佐級昇任者	16	2

イ 県立学校用務員等研修

番号	研修名	ねらい	対象者	実人数	日数	
104	県立学校用務員研修	用務員として必要な学校環境整備、電気及び水道に関する知識・技能の習得を図る。	用務員のうち希望する者	環境整備①	6	1
				環境整備②	6	1
				電気関係①	19	1
				電気関係②	19	1
				水道関係①	21	1
				水道関係②	29	1
105	県立学校図書館関係職員研修	県立学校図書館における図書館資料の利用に関する事務に従事する職員の資質の向上を図る。	図書館事務に従事する事務職員または実習教員のうち希望する者	38	1	

3 教育相談事業

(1) 一般教育相談

① 面接相談 (相談来所者総数)

(単位：人)

内容別 \ 対象別	小学生	中学生	高校生	その他	合計
身体・精神	0	0	59	0	59
学業	0	5	0	0	5
不登校	14	12	79	0	105
いじめ	0	0	0	0	0
いじめ関連	0	0	1	0	1
非行等	0	4	3	0	7
性格等	0	32	93	0	125
進路・適性	0	0	0	0	0
家庭教育	0	3	36	2	41
その他	2	0	2	0	4
合計	16	56	272	2	346

※いじめ関連は「いじめ」と「他の区分に入る相談でいじめに関するもの」との合計であり、すべての合計の内数として示す。

② 電話相談

(単位：回)

内容別 \ 対象別	小学生	中学生	高校生	その他	合計
身体・精神	14	8	62	3	87
学業	7	18	6	2	33
不登校	23	25	115	1	164
いじめ	12	7	20	3	42
いじめ関連	13	10	31	3	57
非行等	2	5	21	0	28
性格等	10	6	44	1	61
進路・適性	0	19	34	6	59
家庭教育	28	21	46	3	98
その他	115	54	92	122	383
合計	211	163	440	141	955

※いじめ関連は「いじめ」と「他の区分に入る相談でいじめに関するもの」との合計であり、すべての合計の内数として示す。

(2) 特別支援教育相談 (相談来所者総数)

(単位：人)

内容別 \ 対象別	就学前	小学生	中学生	高校生	小計	保護者	教職員等	合計
家庭教育	9	8	1	2	20	40	0	60
就学	40	14	0	0	54	75	0	129
指導・支援	11	273	86	24	394	672	5	1,071
障害の程度	5	5	0	0	10	16	0	26
進路・適性	1	6	5	1	13	42	0	55
その他	0	2	0	0	2	6	0	8
合計	66	308	92	27	493	851	5	1,349

※ 対象幼児児童生徒の障害別内訳

(単位：ケース延べ数)

視覚障害	聴覚障害	知的障害	肢体不自由	病弱 身体虚弱	言語障害	自閉症 情緒障害	その他	合計
0	9	127	5	3	0	257	393	794

(3) 教育関係職員相談

(単位：回)

メンタルヘルス 相談	身上・生活相談	セクシュアル・ ハラスメント 相 談	幼稚園教員相談	合 計
16	122	0	1	139

4 生徒実習

(1) 農業教育共同実習所

① 生徒宿泊実習 (対象：県内高等学校の農業に関する学科・系列で学ぶ2年生全員)

ア 参加生徒

区分		農園系学科	農土林系学科	生活食科系学科	総合学科	計
参加学級・系列数		15	6	7	4	32
参加生徒数	男子	269	130	70	59	528
	女子	260	32	147	62	501
宿泊のべ生徒数	男子	714	384	120	118	1336
	女子	621	92	238	122	1073
宿泊数		3泊4日 ※38	3泊4日 18	2泊3日 ※12	2泊3日 8	76
参加学科・系列数内訳 ()内学級・系列数		農業 (4) 農業科学 (2) 園芸 (2) 施設園芸 (2) 園芸科学 (1) 生物生産 (1) 動物科学 (2) フラワーサイエンス (1)	農業土木 (1) 林業 (1) 森林環境 (1) 林産工芸 (1) 環境デザイン (2)	生活科学 (3) 食品科学 (3) 人と自然 (1)	園芸デザイン (1) 食農サイエンス (1) アグリサイエンス (1) 環境デザイン (1)	

※安城農林高校園芸科のみ2泊4日の特別日程で実施

農園系学科の2学級(安城農林高校 フラワーサイエンス科、動物科学科F)で通所4日、生活食科系学科の1学級(安城農林高校 食品科学科)で通所3日の特別日程を設定し、新型コロナウイルス感染拡大により宿泊を伴わない農業機械実習を実施した。

イ 内容

(ア) エンジン分解・組立実習

学科系	区分	実習内容	実施学科・系列数	
			農園系	農土林系
農園系・農土林系	G	2機種の分解・組立 (4サイクルガソリンエンジン及び2サイクルガソリンエンジン)	6	1
	D	2機種の分解・組立 (4サイクルディーゼルエンジン及び4サイクルガソリンエンジン)	1	5
	DG	男子Dコース、女子Gコース	8	0
生活食科系 総合学科		4サイクルガソリンエンジンの分解・組立	12	

(イ) 運転実習

学科系	実習内容	実施数	
農園系	トラクタ基本運転 (クランク・8の字・車庫) 総合及び応用運転 (2機種選択)	ロータリ耕耘・けん引	2
		ロータリ耕耘・ホイールローダ	2
		ロータリ耕耘・ドラグショベル	1
		ロータリ耕耘・フォークリフト	2
		ホイールローダ・フォークリフト	2
		ホイールローダ・けん引	3
		ホイールローダ・ドラグショベル	3

農 土 林 系	トラクタ基本運転 (外周)	ホイールローダ・ドラグショベル・フォークリフト	4
	施工機械運転 (3機種選択)	ブルドーザ・ホイールローダ・ドラグショベル	1
		ドラグショベル・フォークリフト・トラクタ	1
生活食科系 総合学科	トラクタ基本運転(クランク・8の字・車庫)		1 1
総合学科	施工機械運転 (ホイールローダ・ドラグショベル) トラクタ基本運転 (クランク)		1

② 生徒実習 (対象：県内高等学校の農業に関する学科・系列で学ぶ2年生全員)

ア 参加生徒

区 分	日帰り1日		2日間通所		計
	Aプラン トラクタ・エンジン	Bプラン トラクタ・施工機械	Cプラン トラクタ・エンジン	Dプラン 施工機械エンジン	
学校数	1校	0校	0校	0校	1校
学級・系列数	1学級				1学級
生徒数 (男・女)	23 (0・23)	0 (0・0)	0 (0・0)	0 (0・0)	23 (0・23)
実習延べ生徒数 (男・女)	23 (0・23)	0 (0・0)	0 (0・0)	0 (0・0)	23 (0・23)
学校 学級・系列	渥美農業 生活科学				

- ・新型コロナウイルス感染拡大により宿泊を伴わない農業機械共同実習を一部実施した。
- ・1学級 (渥美農業高校 生活科学科) が日帰り1日の特別プランを設定し実施した。

イ 実習内容

(ア) エンジン実習

区分	実 習 内 容	実施数
Aプラン	4サイクルガソリンエンジンの分解・組立 (4サイクルガソリンエンジンを半分解して構造を学ぶ)	1
Cプラン Dプラン	4サイクルガソリンエンジンの分解・組立 (4サイクルガソリンエンジンを全分解して構造を学ぶ)	0

(イ) 運転実習

区分	実 習 内 容	実施数	
Aプラン	トラクタ基本運転【クランク・8の字・大角 (班ごとに1行程のみ実施)】	1	
Bプラン	トラクタ基本運転【クランク・8の字・大角 (班ごとに1行程のみ実施)】 ----- 施工機械運転 (3機種選択) ブルドーザ・ホイールローダ・ドラグショベル (班ごとに2行程のみ実施)	0	
Cプラン	トラクタ基本運転【クランク・8の字・車庫 (全3行程実施)】	0	
Dプラン	トラクタ基本運転 (外周)	ブルドーザ・ホイールローダ・ドラグショベル (全3行程実施)	0
	施工機械運転 (3機種選択)	トラクタ・ドラグショベル・フォークリフト (全3行程実施)	0

③ 資格取得等講習（対象：県内高等学校の農業に関する学科・系列で学ぶ3年生希望者）

講 習 名	日 程	参加人数	
		男子	女子
小型車両系建設機械（3 t未満）運転業務講習	2日間（3回）	男子	26
		女子	9
フォークリフト（1 t未満）運転業務講習	2日間（7回）	男子	17
		女子	10
農業機械技術講習	1日間（1回）	男子	1
		女子	4
大型特殊自動車運転技能講習	2日間（3回） （自由練習8日）	男子	7
		女子	0
計		男子	51
		女子	23

愛知県総合教育センター